

# 令和5年第4回宝塚市議会（定例会）一般質問一覧表

令和5年9月27日（水）～ 10月2日（月）

（場所：宝塚市議事堂）

発言順位	発 言 者	質問方式	発言時間	予 定 日 時	
1	中山 ゆうすけ	一問一答式	65分	9/27 (水) 7人	9:30～10:35
2	持 田 ち え	一問一答式	40分		10:50～11:30
3	泉 友 紀	一問一答式	45分		11:30～12:15
4	末 永 やよい	一問一答式	60分		13:00～14:00
5	北 野 聡 子	一問一答式	50分		14:00～14:50
6	田 中 美由紀	一問一答式	55分		15:05～16:00
7	村 松 あんな	一問一答式	60分		16:00～17:00
8	浅 谷 垂 紀	一問一答式	60分	9/28 (木) 6人	9:30～10:30
9	三 宅 浩 二	一問一答式	60分		10:30～11:30
10	大 島 千都世	一問一答式	60分		12:45～13:45
11	池 田 光 隆	一問一答式	60分		13:45～14:45
12	中 野 正	一問一答式	60分		15:00～16:00
13	坂 本 篤 史	一問一答式	60分		16:00～17:00
14	伊 庭 聡	一問一答式	60分	9/29 (金) 6人	9:30～10:30
15	大 川 裕 之	一問一答式	60分		10:30～11:30
16	桑 原 健三郎	一問一答式	60分		12:45～13:45
17	寺 本 早 苗	一問一答式	60分		13:45～14:45
18	川 口 じゅん	一問一答式	45分		15:00～15:45
19	みとみ 智恵子	一問一答式	60分		15:45～16:45
20	藤 岡 和 枝	一問一答式	60分	10/2 (月) 5人	9:30～10:30
21	大 島 淡紅子	一問一答式	60分		10:30～11:30
22	お だ たか子	一問一答式	60分		12:45～13:45
23	田 中 こ う	一問一答式	60分		13:45～14:45
24	北 山 照 昭	一問一答式	80分		15:00～16:20

※各質問の予定日時につきましては、議事の進行状況により前後することがあります。

(注) 表中、議員名下の ( ) は質問形式

順位	議員名	件名
1	中山ゆうすけ (一問一答式)	<p>1 公共サイン適正化の取組について</p> <p>(1) 本市において、公共サイン設置に関するマニュアルやガイドラインは存在しているのか</p> <p>(2) 今後それらを整備していく予定はあるか</p> <p>2 本市における放課後等デイサービスの現状について</p> <p>(1) 本市において、放課後等デイサービスの事業所数とその利用者数はどのように推移しているか</p> <p>(2) 放課後等デイサービスの新規設立に関する「総量規制」とはどういったものか</p> <p>3 本市における「まちづくり協議会」の課題について</p> <p>(1) 本市に存在する20の「まちづくり協議会」は、全ての市民に開かれたものとなっているか</p> <p>4 ICT技術を用いた学習ツールの提供について</p> <p>(1) 本市において、授業を録画してデータベース化し、配信するという取組は進んでいるか</p> <p>(2) 今後そうした取組を進める考えはあるか</p>
2	持田 ちえ (一問一答式)	<p>1 子どもの命を守るために</p> <p>(1) 自殺を予防するために</p> <p>ア やさしいたからづか推進計画について</p> <p>イ ゲートキーパーについて</p> <p>ウ 教育委員会・学校からのメッセージについて</p> <p>2 たからっ子総合相談センター「あのね」について</p> <p>(1) 開設後、市民に広く利用してもらうために</p> <p>ア 「あのね」の存在意義について</p> <p>イ 認知のための取組は</p> <p>3 一時預かりを幅広く</p> <p>(1) 特に1歳2歳時期の一時預かりで子育てを支援</p> <p>ア 現在の子育て支援</p> <p>イ 利用料金の助成</p>
3	泉 友紀 (一問一答式)	<p>1 ライドシェアについて</p> <p>(1) ライドシェアについて</p> <p>2 家庭訪問について</p>

		(1) 家庭訪問について
4	末永 やよい (一問一答式)	<p>1 令和6年度重点方針について ～教育問題に関連して</p> <p>(1) 「子育て世代に選ばれる人にやさしいまち」の目指すところについて</p> <p>ア 「子育て世代に選ばれる人にやさしいまち」の目指すところとは</p> <p>イ 小学校の児童数の格差問題について（宝塚第一小学校）</p> <p>ウ 小学校の教育環境について（長尾小学校体育館）</p> <p>エ 教育費予算の考え方について</p> <p>2 公園の整備状況について</p> <p>(1) 都市計画税にて整備対象の公園の現状について</p> <p>ア 現状で把握されている対象107か所の公園について</p> <p>イ 今後の整備計画について</p> <p>ウ 財源である都市計画税の充足状況について</p> <p>3 令和6年度の予算編成における財源確保について</p> <p>(1) 令和6年度予算編成に向けてのポイントについて</p> <p>ア 「部局長によるマネジメントの徹底」の目標と期待される効果について</p>
5	北野 聡子 (一問一答式)	<p>1 視覚障がい者の福祉サービスと同行援護等について</p> <p>(1) 本市の視覚障がい者の同行援護利用の現状と課題は</p> <p>(2) 要介護認定を受けた高齢の視覚障がい者の通院についての現状と課題は</p> <p>(3) 障がい者スポーツの機会確保について</p> <p>2 L G B T Q + の差別解消と人権擁護について</p> <p>(1) パートナーシップ宣誓制度とファミリーシップ制度の他市との連携及び制度の拡充について進捗状況は</p> <p>(2) L G B T Q + への無理解や偏見に揺れ動く子どもたちの実態把握と、その生きづらさを解消し課題解決へと進めるために、どう取り組んでいるのか</p> <p>3 中央教育審議会の特別部会提言を受けての教育環境整備</p> <p>(1) 学校教職員の未配置問題の解消のため、どのように人材確保対策を取るのか</p> <p>(2) 長時間労働・休日出勤等の勤務環境の早急な是正とともに、各校の教育課程を見直し、カリキュラム・オーバーロードを改善することも急務ではないか</p> <p>(3) 学校では解決できない対人関係の改善のために、スクールロイヤーへの相談や法的対応を求めるがどうか</p>

6	田中 美由紀 (一問一答式)	<p>1 小学校・中学校の防犯対策について</p> <p>(1) 小学校・中学校の敷地及び校内、学校周辺における防犯対策の現状と課題について</p> <p>ア 学校敷地及び校内の防犯対策の基準は</p> <p>イ 学校周辺の防犯対策の現状と課題について</p> <p>2 市内の防犯カメラ設置について</p> <p>(1) 安全・安心カメラについて</p> <p>(2) 防犯カメラ設置補助事業の継続について</p> <p>(3) 防犯カメラ設置補助事業利用件数の推移について</p> <p>3 地域児童育成会について</p> <p>(1) 長期休み期間中における育成会のお弁当配食について</p> <p>(2) 長期休み期間中の育成会の開所時間について</p> <p>(3) 支援員と補助員確保の必要性について</p>
7	村松 あんな (一問一答式)	<p>1 宝塚第一小学校の過大規模校解消に向けた市の取組</p> <p>(1) 児童数推計の検証</p> <p>ア 平成22年の校区変更説明会以後、宝塚第一小学校区において開発された共同住宅の総戸数は</p> <p>イ アの共同住宅からこれまでに発生した児童数の総計を把握しているか。また、将来的に宝塚第一小学校へ通うことになる就学前児童数を把握し、推計に盛り込んでいるか</p> <p>ウ 阪急宝塚南口駅前に建設中のマンションの総戸数及びそこからの児童発生をどのように試算しているか</p> <p>エ 過大規模校については6年推計ではなく、コーホート要因法などを活用し、校区内に今後出生する子どもを見込んだ上で、10年推計も作成しておくべきと考えるが市の考えは</p> <p>(2) 教育環境を守るための事業者への協力要請について</p> <p>ア 阪急阪神ホールディングスとの間で締結した包括連携協定における「教育・次世代の育成に関すること」とは具体的にどのような取組か</p> <p>イ 開発抑制でなくても、できる限り教育環境を保全するために開発事業者と対話のテーブルに立てるような要綱の制定はできないか</p> <p>2 放課後児童クラブについて</p> <p>(1) 放課後児童支援員について</p> <p>ア 離職率が高い理由をどのように分析しているか</p> <p>イ 短期間で離職してしまうことでの児童への影響は</p> <p>(2) 放課後児童クラブにおける安全対策</p> <p>ア 令和5年4月より放課後児童クラブで策定が義務づけられた安全計画の策定状況と計画に伴う必要な措置が講じられているかどうかの確認は取れているか</p>

		<p>イ 放課後児童クラブにおける災害時や事故・けが発生時等の対応マニュアルの作成状況は</p> <p>(3) 多忙な保護者の利便性に配慮した取組</p> <p>ア 子ども家庭庁より、放課後児童クラブの利用手続に必要な就労証明書について、オンライン提出が可能となるような仕組みの構築が各市に求められているところだが、本市の導入に向けた進捗は</p> <p>イ 各種申込み（入所申込み、減免申請書）などに押印が必要な理由と将来的にこれらが廃止され電子申請できる可能性は</p> <p>(4) 中長期を見据えた待機児童対策</p> <p>ア 令和4年度までに待機児童を解消するという目標が未達成になったことについて、利用できない保護者や子どもに対して、市としてどのような思いを持っているか</p> <p>イ 待機児童が発生している校区について、今後の具体的な取組と待機児童解消のめどは</p>
8	<p>浅谷 亜紀 (一問一答式)</p>	<p>1 誰一人取り残さない未来に向けた少子化対策について</p> <p>(1) こども誰でも通園制度（仮称）の実施に向けた取組は</p> <p>(2) 社会総がかりのいじめ防止体制として学校外からのアプローチが求められるが、地域におけるいじめ防止対策をどのように推進するか</p> <p>(3) 地域少子化対策重点推進交付金のさらなる活用は</p> <p>(4) こども・子育てにやさしい社会づくりのための意識改革に向けた具体的なロードマップは</p> <p>(5) 縦割りの壁を越え、少子化問題に対応するための庁内体制は</p> <p>2 市立図書館をより多くの市民に利用され愛される施設とするために</p> <p>(1) 宝塚市立図書館のコンセプトは</p> <p>(2) 図書館事業に投入している決算額と、過去数年間に利用されている利用券を所有する市民の割合をどう捉えるか</p> <p>(3) 宝塚市立図書館の利用に関する市民アンケートにおける施設環境として、利用しづらいとされ続けている駐車場や座席の少なさに対して、市としてどう向き合うか</p>
9	<p>三宅 浩二 (一問一答式)</p>	<p>1 防災資機材の管理について</p> <p>(1) 本市の防災資機材はどの程度整備されているのか</p> <p>ア 指定避難所の防災資機材整備基準と現状</p> <p>イ 指定避難所以外の防災資機材整備基準と現状</p> <p>(2) 各地域が自主的に整備する防災資機材を把握しているのか</p> <p>ア 分かる範囲での各地域の防災資機材整備状況</p> <p>イ 貴重な防災資機材を適正に管理するための市の支援はあるのか</p> <p>2 新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴う対応について</p> <p>(1) 医療機関の状況について</p>

		<p>ア 受診したいときに受診できる体制は確保されているか</p> <p>(2) 避難所開設時の対応について</p> <p>ア 安心して避難所を利用できる体制は確保されているか</p>
10	大島 千都世 (一問一答式)	<p>1 生活困窮者自立支援事業について</p> <p>(1) 宝塚市の生活困窮者自立支援事業はどういった組織で対応しているのか</p> <p>(2) 本市は、平成27年度の制度開始当時から就労相談や、就労準備支援事業を実施しているが、毎年の相談件数や支援プランの実績、就労決定人数は</p> <p>(3) 生活保護受給者のうち、就労相談を通して就労につながった人数と生活保護が廃止となった人数は</p> <p>(4) 困窮した市民の情報や状況をいち早く把握するための対応策は。また、制度について学習会や庁内連携、職員周知の実績は</p> <p>(5) ひきこもりやニートが増えている中、国勢調査などから市内の状況を把握しているのか</p> <p>(6) 不登校児童生徒などひきこもりについての状況を調査すべきでは。またその対策をどのように考えているか</p>
11	池田 光隆 (一問一答式)	<p>1 企業版ふるさと納税の進捗状況について</p> <p>(1) 企業版ふるさと納税における令和4年度から令和5年度の取組状況について</p> <p>ア 自主財源となる企業版ふるさと納税の令和4年度から令和5年度の取組状況について</p> <p>イ 令和4年度から令和5年度の寄附実績の中で委託先業者の実績と担当課の実績についてと委託先の委託料について（実績の何%か）</p> <p>ウ 企業版ふるさと納税の制度として、寄附額は事業費の範囲内とすることが必要とされているが、寄附金額の目標設定はどのように算出されたのか</p> <p>2 自然災害時における介護サービスを利用しながら暮らす在宅高齢者の個別避難計画の策定状況について</p> <p>(1) 自然災害時における自力避難が難しいとされる介護サービスを利用しながら暮らす市内在住の高齢者における個別避難計画の策定状況について</p> <p>ア 災害時要援護者支援制度にある個別避難計画について、自然災害時における介護サービスを利用しながら暮らす在宅高齢者の個別避難計画の策定状況について</p> <p>イ 令和4年度末の本市における介護認定者の人数とそのうち在宅介護の人数について</p> <p>ウ 避難支援組織及び支援者における市の役割と、個人情報などの共有等、具体的な取組内容について</p> <p>3 市内の踏切（阪急、JR）における点字ブロックの整備状況と勾配差のあ</p>

		<p>る狭い踏切における車の底面擦傷事案の対策について</p> <p>(1) 市内の踏切（阪急、JR）における点字ブロックの整備状況について</p> <p>ア 踏切（阪急、JR、県の所管）の数と点字ブロックの市内における整備状況について</p> <p>イ 現状、鉄道会社（阪急、JR）と市の担当課による踏切における点字ブロック（エスコートゾーン）の整備について協議などは開催されているのか</p> <p>(2) 市内の勾配差のある狭い踏切における車の底面擦傷事案の対策について</p> <p>ア 市内における勾配差のある狭い踏切において車の底面擦傷事案の認識とその対策について（事例：最明寺踏切道）</p>
1 2	<p>中野 正 (一問一答式)</p>	<p>1 水道事業の所管が国土交通省と環境省に移管されることについて</p> <p>(1) 市への影響について</p> <p>(2) 移管されることについて</p> <p>ア 国土交通省に移管されるメリット</p> <p>イ 環境省に移管される意味合い。特に最近問題視されているPFAS（有機フッ素化合物）の対応について</p> <p>2 高齢者の緊急通報サービスを携帯電話でも使えるようにできないか</p> <p>(1) 現在の固定回線のみでの対応について、固定回線がない方への対応についてどう考えているか</p> <p>(2) 他市の状況は</p> <p>(3) 他市では固定電話以外での対応もあるが、本市での導入は</p> <p>3 経済産業省の実証実験である、「あたまの健康チェック」を活用した「お笑い運動を合わせた高齢者の健康づくりプロジェクト」について</p> <p>(1) 宝塚市において実施される実証実験に対する市の関わりは</p> <p>(2) 今回の実証実験後の市の取組について</p>
1 3	<p>坂本 篤史 (一問一答式)</p>	<p>1 単身高齢者の終活支援について</p> <p>(1) 単身高齢者の終活支援について</p> <p>ア 本市の終活支援の内容、利用状況</p> <p>イ 本市における単身高齢者の世帯数について</p> <p>ウ 本市における単身高齢者の孤立死対応について</p> <p>2 紙おむつ自動販売機の設置について</p> <p>(1) 紙おむつ自動販売機の設置について</p> <p>ア 紙おむつ自動販売機の認知</p> <p>イ 本市における子育て世代への外出支援の内容</p> <p>ウ 本市における子育てしやすい環境づくりについて</p> <p>3 空き店舗の家賃補助について</p>

		<p>(1) 空き店舗の家賃補助について</p> <p>ア 本市における新規出店数の推移</p> <p>イ 家賃補助の利用状況</p>
1 4	伊庭 聡 (一問一答式)	<p>1 宝塚花火大会の実施について</p> <p>(1) 宝塚観光花火大会についてどう考えているのか</p> <p>(2) 民間が花火大会を行うとなった場合、サポートはあるのか</p> <p>2 学校体育館の冷房設置計画について</p> <p>(1) 小学校、中学校の体育館への冷房設置計画はどうなっているのか</p> <p>3 精神科病院における虐待防止について</p> <p>(1) 精神科病院における虐待防止についての方針は</p> <p>4 オーガニックビレッジの取組について</p> <p>(1) オーガニックビレッジ宣言についての考えは</p> <p>5 教育委員会内や学校との情報連携について</p> <p>(1) 教育委員会内や学校との情報連携について</p>
1 5	大川 裕之 (一問一答式)	<p>1 行政サービスの需給ギャップ対策について</p> <p>(1) 現在の人手不足の状況と今後の見通しは</p> <p>ア 保育士</p> <p>イ 土木・建築従事者</p> <p>ウ 介護従事者</p> <p>エ 教員</p> <p>オ 医療従事者（医師、看護師等）</p> <p>(2) 行政サービスの需給ギャップをどのように見込んでいるか</p> <p>ア 保育</p> <p>イ 土木・建築</p> <p>ウ 介護</p> <p>エ 教育</p> <p>オ 医療</p> <p>2 保育事業について</p> <p>(1) 阪神間各市に比べて、手厚く保育士の加配を行っている理由は何か</p> <p>(2) 保育運営事業助成金のそもそもの目的は何だったのか</p> <p>(3) 私立保育所が大規模修繕を行う場合、補助金等はあるのか</p>
1 6	桑原 健三郎 (一問一答式)	<p>1 宝塚市役所放火事件から10年を経て本市の防犯対策について</p> <p>(1) 防犯対策の取組について</p> <p>ア 市庁舎における対策は</p>

		<p>イ 学校園における対策は</p> <p>(2) 防犯器具「さすまた」の有効性と認識について</p> <p>ア 使用目的の認識について</p> <p>イ 操法訓練の内容と開催状況は</p> <p>2 宝塚観光花火大会の復活・実現に向けて</p> <p>(1) 市長定例記者会見（8月24日）における「多くのお金が一晩で飛んでいく」発言等について</p> <p>ア 上記発言の真意は</p> <p>イ 定例記者会見のネット配信（オープン化）について</p> <p>(2) 花火大会復活の実現可能な方策について</p>
17	寺本 早苗 (一問一答式)	<p>1 宝塚南口駅周辺のこれからのまちづくりについて</p> <p>(1) 旧宝塚ホテルの移転、ツインタワーマンション完成に伴う周辺環境への影響について</p> <p>(2) 再開発でできたサンビオラの現状と課題について</p> <p>(3) 中心市街地である宝塚南口駅周辺の活性化における市の役割と責任について</p> <p>ア 住居や来訪者の居場所（カフェ併設の図書館など）と各種サービス機能のそろう場づくりに向けて</p> <p>イ 地域住民や商業者、専門家との協議は</p> <p>ウ 「宝塚大会議」に期待されること</p> <p>エ 阪急阪神ホールディングスとの包括連携協定がめざすもの</p> <p>2 人工芝をめぐる環境問題と人体への影響について</p> <p>(1) 市立花屋敷グラウンドほか公共施設における人工芝の敷設状況について</p> <p>(2) 人工芝施設におけるマイクロプラスチック流出抑制対策について</p> <p>(3) 人工芝と充填剤によるPFAS（有機フッ素化合物）汚染について</p> <p>ア 発がん性や環境ホルモン作用のある物質が含まれていると指摘されているが、人体への影響をどう捉え、対応するか</p>
18	川口 じゅん (一問一答式)	<p>1 災害時に安心して過ごせる環境整備について</p> <p>(1) 災害時のトイレ対策・取組は</p> <p>(2) 非常用電源について</p> <p>ア 指定避難所</p> <p>イ 第二庁舎</p> <p>ウ 市立病院</p> <p>(3) 災害ケースマネジメントの取組は</p> <p>2 子育て世代の声に寄り添った支援について</p> <p>(1) 長期休み中の地域児童育成会での昼食提供についての見解は</p> <p>(2) 不登校の児童生徒・保護者への情報提供について</p>

		(3) 学校の内科検診時の現状は
19	みとみ智恵子 (一問一答式)	<p>1 誰もが生き生きと暮らせるまち、宝塚</p> <p>(1) 学校給食無償化について</p> <p>ア 全国の現状は</p> <p>イ 教育的意義としての考えは</p> <p>ウ 実現に向けて</p> <p>(2) 登校拒否について</p> <p>ア 現状は</p> <p>イ 教育委員会としての取組は</p> <p>ウ 社会的自立に向けて</p> <p>(3) ひとり親家庭に十分な支援を</p> <p>(4) 新クリーンセンター内に委託業者が使用できる洗車場を</p> <p>(5) 宝塚市と大阪・関西万博、大阪IRとの関わりについて</p> <p>ア 宝塚地域のメリットは</p>
20	藤岡 和枝 (一問一答式)	<p>1 骨髄提供しやすい環境づくりの推進を</p> <p>(1) 骨髄等移植ドナー助成事業補助金制度導入について</p> <p>ア 本市の現状は</p> <p>イ 阪神間の状況について</p> <p>2 文化芸術によるまちづくりをさらに前に進めるために</p> <p>(1) 市立文化芸術センターの役割と課題、今後の方向性について</p> <p>(2) ストリートピアノをどう位置づけるのか</p> <p>3 GIGAスクール構想の実現に向けての取組について</p> <p>(1) 一人一台の端末の利活用状況は</p> <p>(2) 課題と今後の方向性について</p>
21	大島 淡紅子 (一問一答式)	<p>1 市民へのハラスメント行為を許さないためには</p> <p>(1) 市民と日常的に接する各部署での予防、対処への策はあるのか</p> <p>ア マニュアルの有無</p> <p>イ 過去の事例</p> <p>ウ 委託先、指定管理者への徹底はどうなっているのか</p> <p>2 市民の「安全安心」の期待に応えるためには</p> <p>(1) 学校給食、保育所給食の放射能測定休止の理由及び再開を</p> <p>(2) PFAS（有機フッ素化合物）による水道水汚染の不安にどう対処するのか</p>
22	おだ たか子	1 住環境 空家等対策事業について

	(一問一答式)	<p>(1) 空家は、適切な管理が行われないうち、そのまま放置すれば倒壊等保安上危険となるおそれがあり、防火上にも支障を来すと考えるが、本年6月に公布された空家法の一部を改正する法律の施行を控え、現在の市の対策は</p> <p>ア 市が把握している市内の空家の総数は</p> <p>イ 市が把握している空家のうち適切な管理が行われていない空家の総数は。また、市はどのように対応しているか</p> <p>2 救命 安全安心な暮らしを守る取組について</p> <p>(1) 消防指令業務の共同運用について</p> <p>ア 川西市と猪名川町と共同で運用しているメリットは</p> <p>(2) 今年の救急車出動件数について</p> <p>ア 今夏は猛暑による熱中症、新型コロナウイルス感染症などの流行もあったが、今年の救急件数は前年の同時期と比べてどうか</p> <p>3 観光振興 市制70周年に向けて市のPRイベントについて</p> <p>(1) 多くの市民が待望の「花火」を復活できないか</p> <p>(2) BEYOND TOKYO (テレビ東京) に市長が出演した経緯と放送後の反響は</p> <p>(3) 放送網の活用やメディア対策を考えているか</p> <p>4 福祉 障がい者雇用の促進について</p> <p>(1) 宝塚市障がい者就業・生活支援センター「あとむ」について</p> <p>ア 最近の動向と支援状況は</p> <p>イ 企業との連携状況は</p> <p>ウ 市長にも企業誘致と同様に、企業に障がい者雇用枠の拡大をはかってほしいがどうか</p>
23	田中 こう (一問一答式)	<p>1 市民の「いのちとくらし」を守るために</p> <p>(1) 自殺防止に全力を</p> <p>ア 今年度の自殺予防週間(9月10日～16日)、自殺対策強化月間(3月1日～31日)の取組は</p> <p>イ 夏休み前後の児童・生徒、保護者への対応は</p> <p>ウ 「やさしいからづか推進計画」が掲げた目標と取組の到達は</p> <p>エ 「やさしいからづか推進計画」改定の進捗は</p> <p>(2) 市民のメンタルヘルスケアの充実を</p> <p>ア こころの病気に対する予防と早期発見、重度化防止の取組は</p> <p>イ 小・中学校における正しい精神疾患に関する教育を</p> <p>ウ ピアサポート活動への支援を</p> <p>(3) 手話への理解と手話を使用しやすい環境を</p> <p>ア 宝塚市の取組は</p> <p>イ 宝塚市における手話通訳者数と役割は</p>

		<p>ウ 宝塚市における「手話言語の国際デー」（9月23日）、「国際ろう者週間」（9月18日～24日）の今年度及び来年度の取組は</p> <p>(4) 県が推進する高校の統廃合について</p> <p>ア 統廃合計画の内容は</p> <p>イ 本市の見解は</p> <p>ウ 地域に与える影響は</p> <p>エ 高校生通学バスの補助制度を</p>
24	北山 照昭 (一問一答式)	<p>1 宝塚市自治会連合組織の在り方と補助金交付について</p> <p>(1) 自治会連合的組織の在り方について</p> <p>ア 自治会の連合体で、補助金交付対象は幾つあるのか</p> <p>イ 自治会の連合体への支援について</p> <p>ウ 「地域自治の推進に関する請願」の宝塚市議会での採択について</p> <p>エ 他で「自治会協議会など」を結成された場合、市はどうされるのか</p> <p>(2) 「宝塚市住民自治組織のあり方に関する調査専門委員」の報告書について</p> <p>ア 報告書はどう生かされているのか</p> <p>イ 「地域自治の推進に向けての今後の取組」について</p> <p>2 上水道事業と水道料金について</p> <p>(1) 宝塚市水道事業経営戦略（平成28年）が作成された経緯について</p> <p>ア 「公営企業の経営に当たっての留意事項について」（総務省通達）について</p> <p>イ 「策定の留意点」は遵守されたのか</p> <p>ウ 小林浄水場、亀井浄水場を売却すると、その効果額として約11億円を計上された根拠は</p> <p>エ 「総人件費の抑制」として、令和2年までの5年間で77人を50人に削減するとの目標が作成された根拠は</p> <p>(2) 水道料金の値上げの目的には、「補助金確保がある」について</p> <p>ア 市長から補助金確保についての説明がありましたが、なぜ水道局は、明らかにされないのか</p> <p>イ 上下水道事業審議会には、説明されたとのことですが、なぜ市議会には説明されないのか</p> <p>ウ 補助金の額は3億円程とのことですが、今回の料金値上げで、補助金交付の必要な要件は整うのか</p> <p>エ 補助金が交付された場合、補助金はどう活用されるのか</p> <p>3 中山台地区における小学校統合後の課題について</p> <p>(1) 地域の財産である、旧中山五月台小学校の有効活用について</p> <p>ア 施設の活用状況は現在どうなっているのか (校舎棟、体育館、グラウンド、学校農園及び幼稚園について)</p> <p>イ 2年間が経過してきているが、有効活用の検討はどうなっているか</p>

	<p>ウ 中学校の建て替え時に代替校舎として活用する必要はないのか</p> <p>(2) 中山台地区に、小中一貫校を造るということはどうなったのか</p> <p>ア 小中一貫教育校の具体化はどうなったのか</p> <p>イ 統合に向けて説明会で、導入に向けて取り組むとされながら、なぜ進まないのか</p>
--	--